

調査対象物質	分析法フローチャート	備考
[3] エチルアミン	<p>【水質】</p> <p>水質試料 25mL</p> <p>インピンジャーを用いた パーミアンドトラップ</p> <p>パーミアン用インピンジャー (75~80℃に加熱) サロゲート物質添加水質試料、 塩化ナトリウム 7g (海水は6.3g)、 水酸化ナトリウム 0.3~0.5g トラップ用インピンジャー (室温) 20mmol/L キー酸アミノニウム/アセトリル(10:90) 10mL パーミアンガス 窒素、0.5L/分、40分間</p> <p>サロゲート物質添加 エチルアミン-d_5 100ng</p> <p>定容 20mmol/L キー酸アミノニウム/アセトリル(10:90) 10mL</p> <p>LC/M-SIM-ESI- ポジティブ</p> <p>「平成27年度化学物質分析法開発調査報告書」準拠</p>	<p>分析原理：LC/M-SIM-ESI-ポジティブ</p> <p>検出下限値： 【水質】 (ng/L) [2] 200</p> <p>分析条件： 機器 LC：Waters Alliance 2695 MS：Waters Quattro micro API 又は LC：Waters ACQUITY UPLC I-Class MS：Waters Xevo TQ-S カラム Waters XBridge Amide 150m×2.1mm、3.5μm</p>